

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
7月5日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

北海道→東京(日本海)コース通し行進者の矢部常次さんの手記を紹介します。



北海道礼文島をスタートした国民平和行進は7月1日、57日目となりました。

長野市内の城山公園で他の網の目コースの皆さん、そして非核平和行進(原水禁)の皆さんと合流して善光寺表参道を連帯した行進が実現しました。昨年に続き統一した行動は2年目です。

今回、北海道から東京の日本海コースを希望し期待していた平和行進です(昨年通し行進した山口逸郎さんからお聞きして期待していました)。

「核兵器のない平和で公正な世界を」は、一部の方を除き、国民みんなの願いと私は強く感じて歩いて来ました。

統一した行動が長野県を発祥の地として全国に波及することを願います(これまでの運動の経過と歴史があるから、課題は多く簡単でないと思いますが、そんな事は核兵器保有国と同調している国のトップを許すだけと私は思います)。

行進の終わった夕方、上田市からわざわざ駆けつけて頂いた JMITU 長野地本の齋京委員長、服部さんと県平和行進実行委員会の皆さんから歓迎懇親会を開いて頂き、私は最初から熱燗で乾杯(仲間とこの地でお会いして少し呑みすぎたようです)。



私の行進スタイルは、ハンダナと黄色のハッピー姿、それに JMITU の腕章を付けて歩き、全国の JMITU の仲間と連帯した毎日の行進です。体調良く元気です。(長野県内にて)

(2019年原水爆禁止国民平和行進・北海道→東京コース通し行進者・矢部常次)